

平成 29 年 9 月 28 日

報道機関各社 様

外国人技能検定における試験問題等の誤送付について

職業能力開発促進法に基づき、神奈川県職業能力開発協会が実施した外国人技能実習生を対象とした随時 3 級試験において、次のとおり試験問題等の誤送付事案が発生しました。このため、試験の一部について再試験が必要となりました。

受検者の皆様をはじめ、関係者や関係機関の方々に深くお詫び申し上げます。

1 試験の概要

ア 試験日 平成 29 年 9 月 21 日(木)

イ 試験の級・職種(作業名) 技能検定随時 3 級 内装仕上げ施工(ボード仕上げ工事)

ウ 受検者数 4 名

※ 技能検定随時 3 級は、外国人技能実習生のうち、技能実習 2 号の終了予定者を対象に行われる検定です。

2 事案の概要

平成 29 年 8 月 30 日付けで、「実技試験（製作等作業試験）問題」を事前に監理団体に郵送した際に、誤って職員が試験当日に配布すべき「実技試験（判断等試験）問題及び解答用紙」を併せて送付してしまったものです。このため、試験問題の一部が使用中止となり、再試験が必要となりました。

※ 監理団体とは、外国人技能実習生の受入れを行う非営利の事業協同組合や商工会等で、技能実習を行っている企業等が適正に実習を実施しているか確認・指導する団体です。

3 判明に至る経緯

平成 29 年 9 月 21 日(木)に当協会が標記試験を実施した際、配布していないはずの「実技試験（判断等試験）問題及び解答用紙」（以下、当該試験問題等という。）を監理団体の職員が所持していることを発見したため、入手経緯を確認したところ、当協会から平成 29 年 8 月 30 日付けで事前配布された「実技試験（製作等作業試験）問題」に併せて、当該試験問題等が監理団体に送付されていたことが判明しました。

4 今後の対応

- ・ 国の指示に基づき、平成 29 年 9 月 21 日に実施した当該実技試験については、合格基準点に達した者を対象として、判断等試験について新たに認定された試験問題を用いて再試験を行った上であらためて合否の決定を行うこととなったことから、できるだけ早期に再試験が実施できるよう、国、神奈川県、中央職業能力開発協会と連携して取り組んでまいります。
- ・ 当日配布の試験問題等の購入時期を遅らせることにより、事前配布の試験問題等と混在することがないようにするとともに、発送作業の複数人による確認を徹底し、再発防止に努めます。
- ・ 職員を対象に定期的に事例研修等を実施し、危機管理意識の醸成に努めます。

発生事案の概要及びそれに伴う当面の対応は、以上のとおりです。

改めて、受検者の皆様をはじめ、関係者及び関係機関にお詫びを申しあげますとともに、当協会といたしましても、今後こうした事案が発生することのないように十分注意を払い、適切に業務を進めるべく努めてまいります。

問い合わせ先

神奈川県職業能力開発協会

専務理事 森 清 司

技能検定部課長 山 崎 修

TEL : 045-633-5420

FAX : 045-633-5421

E-mail:kentei@kan-nokaikyo.or.jp